



佐藤 桃
(関川小1年・下関)

奨励賞
14点

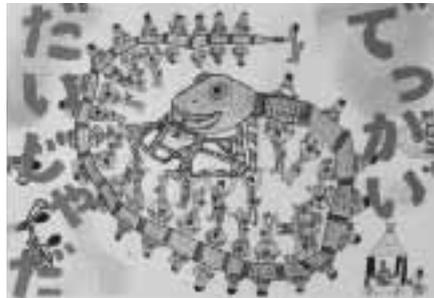


高橋 まき
(関川小1年・下関)

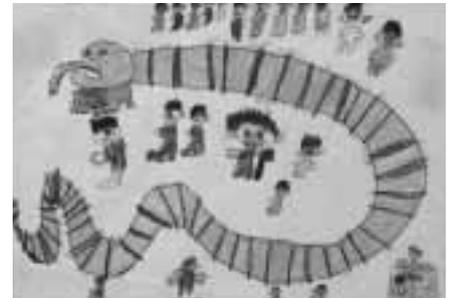
優秀賞
1点



池田 聖鈴
(関川小2年・下関)



高橋 想楽
(関川小2年・上土沢)



大島 寿仁
(関川小2年・上野新)

第41回 県ジュニア美術展覧会 入選作品

優秀賞に高橋まきさん(下関)の作品が選ばれました。
また14作品が奨励賞に選ばれました。*敬称略

主催 新潟日报社、県教育委員会など

応募数 県内の保育・幼稚園、小・中学校などから絵画と版画 計38,345点

入選数 2,060点(特賞30点、優秀賞190点、奨励賞1,840点)



高橋 郁
(関川小4年・下関)



五十嵐 陽音
(関川小3年・田麦千刈)



手塚 宇汰
(関川小3年・上野新)



鈴木 みのり
(関川小5年・下関)



阿部 紗穂
(関川小5年・大島)

先生から 先生に



松井恭子先生

(関川小学校 特別支援学級担任)

随想リレー

82

私は子どもの頃からスタジオジブリの映画の大ファンです。小3の頃の密かな自慢は『飛行石(「天空の城ラピュタ」に登場)を復活させる呪文を全部言えること』でした。また、大学の頃に同じくジブリ好きの先輩と出会い、「風の谷のナウシカ(原作)」の解釈についてアツク語り合ったのも良い思い出です。

必然的に息子もジブリ好きになりました。保育園で、3歳の誕生会の時に、「大きくなったらナウシカになりたいです」と同じ年の子からやや斜め方向の発表をするほど、「風の」がお気に入りです。4歳になった今では「カリオストロの城(宮崎駿監督作品)」を気に入り、私を相手にルパンとクラリス姫ごっこをしてご満悦です。姫扱いをしてくれるのは息子くらいなので、私も恥ずかしさをこらえて熱演しています。

当然子どもの頃と、大人になった今では作品の楽しみ方が違うわけですが、私は「明るく楽しい」表側の裏にある、「真に伝えたいメッセージとは何か」を考えながら見るのが好きです。生と死について、善と悪についてなど、大人になるまで気付かなかったテーマに気付いたとき、ますます好きになったのです。

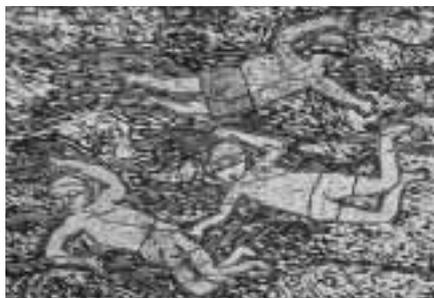
そして、これは学校も同じだな、と子どもたちを楽しく活動・学習させる裏側には、必ず、身につけてほしい力を定め、その力をどうつけさせれば一番効果的か、という検討があります。子どもが成長してから振り返ったときに、「そうだったのか」と気付くような。

ジブリ映画のように子どもを引きつける授業を数多く組み立てることができるよう、勉強勉強の毎日です。

2月1日号は、関川中学校の遠藤節子先生にバトンタッチ！



高橋 なつみ
(関川小5年・上土沢)



渡辺 裕貴
(関川小6年・下関)



渡邊 健斗
(関川小6年・上関)



山口 辰幸
(関川中2年・辰田新)



渡辺 寧々
(関川中3年・上関)